

確認票A (大学提出用)

大学院在学生（留学生）用

学籍番号	氏名かな	
	氏名	
電話番号		
申請種別	■ 授業料免除	

上記太枠の中を記入のうえ、確認票 A を提出してください。

【提出書類一覧】 提出する書類について、本人確認欄をチェックしてください。

※提出前に受験番号、氏名、年月日等、記入もれがないか再度確認をしてください。

[illegible]

【学生生活支援課 記入欄】

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> 完結 | <input type="checkbox"/> |
| (月 日) | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> 不備書類あり | <input type="checkbox"/> |
| 提出締め切り日 | <input type="checkbox"/> |
| (月 日) | <input type="checkbox"/> |

確認票 B (申請者控)

大学院在学生（留学生）用

学籍番号	氏名かな	
	氏名	
電話番号		
申請種別	<input checked="" type="checkbox"/> 授業料免除	

上記太枠の中を記入のうえ、確認票 A を提出してください。

【提出書類一覧】 提出する書類について、本人確認欄をチェックしてください。

※提出前に受験番号、氏名、年月日等、記入もれがないか再度確認をしてください。

[illegible]

【学生生活支援課 記入欄】

- ☐ 完結
(月 日)

☐ 不備書類あり
提出締め切り日
(月 日)

学籍番号		大学院生(日本人・私費外国人留学生)用		
申 請 書				
		西暦	年	月 日 (提出日)
香川大学長 殿				
私は, 下記の理由により, 2026(令和8)年度授業料免除を申請いたします。				
※所属, 現住所(申請者, 学資負担者とも), 電話番号は, 2026年4月1日時点のものを記入してください。				
申請者	所 属	研究科 専攻 年次		
	氏 名	(申請者本人が署名)		
	現住所	〒() TEL.() -		
学資負担者*	氏 名	(学資負担者本人が署名)		
	現住所	〒() TEL.() -		
*原則は主たる家計支持者				
申請理由	免除等を希望する家庭事情や, その他, 特に説明を要することについて, 申請者本人の立場から具体的に記入してください。			
<input type="checkbox"/> 経済的理由 <input type="checkbox"/> 学資負担者の死亡 <input type="checkbox"/> 風水害等の災害 <input type="checkbox"/> その他() *該当する□を一つ, 塗りつぶしてください。				
指導教員等の所見	申請者が 私費外国人留学生, 創発科学研究科博士後期課程・工学研究科博士課程(後期)2年次生以上, 医学系研究科博士後期課程・博士課程2年次生以上 の場合に指導教員が記入してください。			
人物及び学業成績等について, 記入してください。				
指導教員等の所属・職名・氏名				

学籍番号	<div>記入要領</div>		本人・私費外国人留学生)用	
申請書				
			西暦	年 月 日 (提出日)
香川大学長 殿				
私は、下記の理由により、申請をさせていただきます。				
<div>申請者本人、学資負担者本人がそれぞれ自筆で署名してください。 ※独立生計者は、学資負担者欄への記入は不要です。</div>				
※所属、現住所(申請者、学資負担者)の記入をお願いします。				
申請者	所属	専攻 年次		
	氏名			
	現住所	(申請者本人が署名) 〒()		
学資負担者*	氏名	(学資負担者本人が署名)		
	現住所	〒()		
*原則は主たる家計支持者				
申請理由		免除等を希望する家庭事情や、その他、特に説明を要することについて、申請者本人の立場から具体的に記入してください。		
<div>□経済的理由 □学資負担者の死亡 □風水害等の災害 □その他() *該当する□を一つ、塗りつぶしてください。</div>				
<div>申請理由は、申請者本人の立場から記入してください。 記載内容は、申請の基準日(2026年4月1日現在)において、申請するに至った事情、経済的に納付が困難な理由を具体的に記入してください。</div>				
指導教員等の所見		申請者が 私費外国人留学生、創発科学研究科博士後期課程・工学研究科博士課程(後期)2年次生以上、医学系研究科博士後期課程・博士課程2年次生以上 の場合に指導教員が記入してください。		
人物及び学業成績等について、記入してください。				
<div>私費外国人留学生、工学研究科博士課程(後期)2年次生以上、医学系研究科博士後期課程・博士課程2年次生以上は、指導教員から所見を得てください。 所見については、エクセル等で入力可です。ただし、エクセル等で入力した場合は氏名は自署としてください。</div>				
指導教員等の所属・職名・氏名				

で囲んだ枠内は、
大学認定欄のため記入しないでください。

家 庭 調 査 書

2		
学籍番号	氏 名	(歳)

	氏 名	4月1日現在の勤務先①	①の開始年月	給与収入の計		給与収入 以外の 所得計 (千円)
				給与収入の計 (千円)		
続柄	4月1日現在の職業	年齢	4月1日現在の勤務先②	②の開始年月		
	4月1日現在の職業	年齢				
本人	学生	歳		年 月から	4	5
父		歳		年 月から	6	7
母		歳		年 月から	8	9
配偶者		歳		年 月から	10	11
		歳		年 月から	12	13
		歳		年 月から	14	15
		歳		年 月から	16	17

(収入状況)											
家計 支持者	給与収入			計	給与収入以外の所得					計	
	給与 (パート含) (千円)	年金・ 手当 (千円)	失業給付金 生活扶助費 (千円)		その他 (千円)	事業 (千円)	農業 (千円)	不動産 (千円)	利子・ 配当 (千円)		雑 (内職、 その他) (千円)
本人											
父											
母											

※印欄は、該当するものを○で囲んでください。

就 学 者	本 人	通学区分	研究科	入 学 年 月	奨学金受給 受給状況 受給年額(千円)					
	人	※24 1：自宅 2：自宅外	研究科	年 月入学	25	26				
就 学 者	続 柄	氏 名	設置 区分	4月現在の在学学校	学 校 区 分	学年	通 学 区分	前年度状況 前期 コ-ト 後期 コ-ト 年額		
		学 校 名								
就 学 者			※27	※28			※29	30	31	32
			1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1~3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外				
就 学 者			※33	※34			※35	36	37	38
			1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1~3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外				
就 学 者			※39	※40			※41	42	43	44
			1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1~3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外				
就 学 者			※45	※46			※47	48	49	50
			1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1~3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外				
就 学 者			※51	※52			※53	54	55	56
			1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1~3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外				
特 別 控 除	母子・父子世帯		※母無 死別・生別 ※父無 死別・生別	年 月			87	0:非該当 1:該当		
	障害者のいる世帯		続柄 () 続柄 ()	手帳番号 () 手帳番号 ()			88			
特 別 控 除	長期療養者のいる世帯		続柄 () 続柄 ()	療養期間 1か月当たり療養費 (千円)			89			
	学資負担者の別居		1 か月当たりの住居・光熱水費 (千円)				90			
特 別 控 除	風水害等の災害		被害内容 (被害額 千円)				91			
	家族数	93	94	0:非該当 1:該当	95	0:非該当 1:該当	96	1:適格 2:不適格		
大 学 認 定	申請区分		1:一般 2:学資負担者死亡 3:災害 4:特別災害 5:家計	6:学力 7:その他	100	0:非該当 (課税・不明) 1:該当				
	101	0:非該当 1:該当	103	0:非該当 1:該当	人					

※ここに記載した「収入状況」については、それを証明する書類が必要です。証明がなければ、事実として認定することができず、書類不備として取り扱うことになります。

※家計支持者の扶養下にある専修学校(一般課程)及び各種学校(予備校、職業訓練校、防衛大学校他)に在学している者は、就学者とみなさないで、「就学者を除く家族」欄に記入する。

家 庭 調 査			
学籍番号	2	氏 名	香川 一郎 (22 歳)

	続柄	氏 名	4月1日現在の勤務先①	①の開始年月	給与収入の計 (千円)	給与収入 以外の 所得計 (千円)
		4月1日現在の職業	年齢	4月1日現在の勤務先②		
	本人	香川 一郎		年 月 から	4	5 二重線の枠内は「大 学認定欄」のため、記 入しないこと。
		学生	22 歳	年 月 から		
就 学 者 を 除 く 家 族	父	香川 太郎	〇〇商店（自営業）	平成8年 8月 から	6	
		自営業	50 歳	□□ストア(アルバイト)	平成28年 9月 から	
	母	香川 花子	〇〇コンビニ（パート）	平成24年 9月 から	8	9
		パート	48 歳	△△マート(パート) □クリーニング(パート)	平成27年 5月 から 令和5年 9月 から	
	配偶者			年 月 から	10	11
			歳		ら	
	妹	香川 夏子			12	13
		予備校	18 歳		年 月 から	
	祖父	高松 高男		年 月 から	14	15
		無職	83		から	
祖母	高松 松子			16	17	
	無職	80		から		

[illegible]

記入要領

※ここに記載した「就学者」「特別控除」については、それを証明する書類が必要です。証明がなければ、事実として認定することができず、書類不備として取り扱うことになります。

※印欄は、該当するものを○で囲んでください。

就学者	本人	通学区分 ※24 1: 自宅 2: 自宅外	研究科 創発科学 研究科	入学年月 年 月 日	奨学金受給 受給状況 25 (ある場合は1)	受給年(千円) 26
	続柄	氏名 香川 春子	設置区分 ※27 1: 国立 2: 公立 3: 私立	学校区分 ※28 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	学年 3年	前年度状況 ※29 1: 自宅 2: 自宅外
	兄弟	香川 次朗	※33 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※34 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	※35 1: 自宅 2: 自宅外	※36 37 38
			※39 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※40 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	※41 1: 自宅 2: 自宅外	48 49 50
			※45 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※46 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	※47 1: 自宅 2: 自宅外	54 55 56
			※51 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※52 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	※53 1: 自宅 2: 自宅外	
	母子・父子世帯	※母無 死別・生別 (年 月) ※父無 死別・生別 (年 月)		87 0: 非該当 1: 該当		
	障害者のいる世帯	続柄 (妹) 手帳番号 (12345678)	88			
	長期療養者のいる世帯	続柄 (祖父) 療養期間 令和4年 4月 から ※入院・退院・自宅療養 1か月当たり療養費 (50千円) 続柄 () 療養期間 年 月 から ※入院・退院・自宅療養 1か月当たり療養費 (千円)	89 年額合計(千円)			
	学資負担者の別居	1か月当たりの住居・光熱水費 (千円)	90			
風水害等の災害	被害内容 (被害額 千円)	91				
大学認定	家族数	92	93	94	95	96
	申請区分	97 1: 一般 2: 学資負担者死亡 3: 災害 4: 特例災害 5: 家計 6: 学力 7: その他		100 0: 非該当 (課税・不明) 1: 該当		
	多子世帯	101 0: 非該当 1: 該当		103 (子が2人を超える人数)		
	学 力	1: 適格 2: 不適格				

就学者(本人)

○通学区分: 該当する番号を○で囲む。

※私費外国人留学生は「自宅」を選択

○研究科: 申請者(本人)について記入する。

入学年月: 申請者(本人)について記入する。

就学者(兄弟・姉妹等)

○「在学学校」欄は該当する番号を○で囲み、学年は2026年4月1日現在の学年を記入。「設置区分」「学校区分」「通学区分」の該当する番号に必ず○をする。

※就学者とは、次の①②に在学している者をいう。

①小、中、高、高専、大学(大学院、専攻科、別科を含む。放送大学については、全科履修生、特科生に限る。)、特別支援(盲・ろう・養護)学校

②専修学校(高等課程、専門課程)

二重線の枠内は「大学認定欄」のため、記入しないこと。

○特別控除について

必要事項を記入のうえ、証明書類を提出すること。

父又は母が死亡、生別の場合は、この欄に記入する。死別・生別の時期も記入する。

障害者手帳の番号を記入する。

長期療養者とは、診断書により、申請時現在療養中であり、6ヶ月以上の療養期間を要する者で、最近1年間の医療費自己負担額が10万円以上の者をいう。

2025年4月からの1年間の療養費を領収書等により合計して、1ヶ月あたりの療養費を記入する(様式6)。

2025年4月以降に火災・風水害等により被害を受けたために、支出が増大したり収入が減少して、著しく経済的困窮におかれている場合にのみ適用。
単に被害額や復旧費をそのまま控除するものではない。

学資負担者が単身赴任で別居のために特別に支出している住居費及び光熱水費の実費を、2025年4月からの1年分を領収書等により合計。会社負担があるときは、その分を引いて、1ヶ月あたりの費用を記入する(様式7)。